

積載量アップに挑戦中！

新幹線荷物輸送サービス **はやっ!便**



客室積載、大ロット輸送の実証実験を行いました！

JR九州では、九州新幹線の業務用室を活用した貨客混載事業を2021年5月18日より実施しておりますが、今後の事業拡大を視野に、本日、客室への積載及び大ロット（200箱程度/運行）での輸送について検証する実証実験を初めて行いました。積載荷物は、旬の鹿児島県産朝どれ鮮魚で、午後には福岡市内等の量販店へ到着し即売されました。

今後は、積み卸し時分の短縮化など課題解決を図り、実用化に向け検討していきます。引き続き、社会課題にも寄与する物流事業を目指し、様々な取組みを推し進めてまいります。

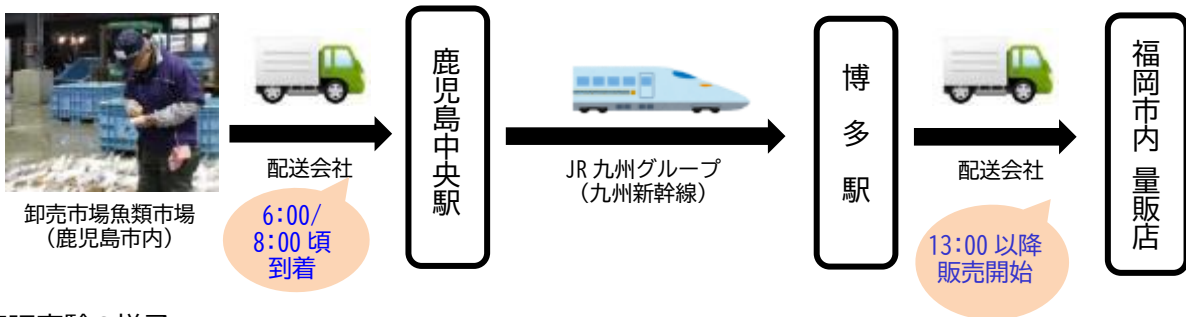
1. 実施日

2023年2月21日（火）6:00頃～12:00頃

2. 実施内容

- **輸送列車** 「さくら354号」鹿児島中央駅9:20発 → 博多駅10:46着 …臨時列車
※2号車へ積載、4・5号車自由席、6～8号車指定席・グリーン席の貨客混載列車
- **車両形式** N700系 8両編成
- **輸送品** 初ガツオを中心とした鹿児島の旬の鮮魚
- **荷量** 発泡スチロール（W350mm×D630mm×H190mm）200箱
- **輸送方法・輸送フロー**
 - ① 鹿児島市中央卸売市場魚類市場～鹿児島中央駅 …トラック輸送（物流会社）
 - ② 鹿児島中央駅～博多駅 …九州新幹線（JR九州グループ）
 - ③ 博多駅～配達先（量販店） …トラック輸送（物流会社）

新幹線から取り卸し、トラック積載までの時間が約50分



3. 実証実験の様子



【鹿児島中央駅】車内積載用台車へ積み替え



【「さくら 354 号」車内】輸送中の様子



【博多駅】ホーム運搬用台車へ積み替え



【福岡市内】店舗 販売の様子



【鹿児島中央駅】「さくら 354 号」への積み込み



【博多駅】「さくら 354 号」取り卸しの様子



【博多駅】トラックへの積み込み



4. 見えてきた課題・今後の展開

ホーム運搬用台車と車内積載用台車間の積み替えにかかる時間短縮策や、効率的な積載方法の検討による積み込み人員の削減策など、今回の実証で見えてきた課題を改善し、実用化を検討してまいります。